

魚介類畜養施設が(株)澄海により再出発…………… p2
 JR牟岐線の維持・存続を国へ強く要望 …………… p4
 未納債権に滞納プロジェクトチームで処理促進を …… p6
 3議員が町政をチェック…………… p9



日和佐駅でにぎわう夜市

美波町

第64号

2023年
(令和5年)
9月定例会

議会だより



議会の詳しい情報が
閲覧できます。



令和5年12月8日 発行：徳島県美波町議会

魚介類畜養施設が

スカイ

(株)澄海により再出発

9月定例会の概要

9月定例会（令和5年9月6日から9月22日まで17日間開催）では、影治町長から「町政の動きの報告」があり、認定2件、報告4件、指定管理者変更1件、補正予算7件、人事1件、契約2件が提案された。ここでは、特に注目する事業を掲載します。



志和岐魚介類畜養施設

美波eスポーツクラブ誕生

企業版ふるさと応援寄付金（株）サイドウェブ、500万円）で、日和佐公民館の一部を改修してパソコン5台を設置、町内在住の中高生を対象に受講生を募集する。受講内容は、「ITスキル学習」で情報通信技術の知識や技術を学び、資格（P検3級合格）習得を目指す。

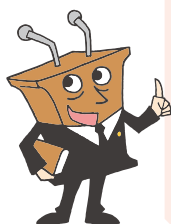
「eスポーツ」は、5人チーム制の戦略ゲームプレイを通して戦略的思考やチームワーク、コミュニケーション能力の向上を図る。



企業版ふるさと納税 （応援寄付金）

国が認定した地方公共団体の地方創生事業に対し企業が寄付をおこなった場合に、最大で寄付額の9割が軽減される仕組み。

今回、eスポーツ普及のために寄付を受けた。



美波町立西由岐公民館改修

西由岐公民館改修工事を1164万円で行うことと契約。工事内容は、クラック、爆裂の補修や外壁塗装、階段照明器具の設置等。



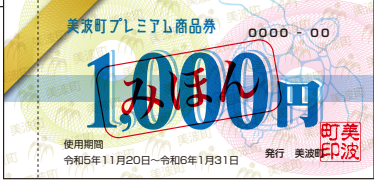
株式会社 澄海は、水産物の養殖及び加工販売等を目的に、令和5年8月に美波町において設立された会社で美波町恵比須浜字田井に本店を置く。代表取締役は谷口 毅氏(写真右)。取締役は濱 隆博氏(写真左)。



志和岐地区に在る魚介類畜養施設の指定管理者を、由岐漁業協同組合(寺口英治組合長)から株式会社澄海(谷口毅取締役)に変更し、施設を未利用魚などの加工場として活用することで、藻場の再生や雇用の創出、地域経済の活性化を目指す。
 ※収益事業(商品販売)の観点から指定管理料は支払わない。

原油価格や物価高騰などにより厳しい事業環境にある小規模町内事業者の支援並びに住民の個人消費の喚起を目的に、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(3100万円)でプレミアム商品券を発行。

プレミアム商品券 発行で消費喚起



使用期間は令和6年1月31日まで。
お忘れなく！



●過去の公民館改修実績

年度	主な工事名	金額(総金額)
令和4年度	赤松公民館屋根改修(他5件)	599万円(691万円)
令和3年度	木岐白浜公民館屋根改修等(他9件)	648万円(3107万円)
令和2年度	志和岐公民館トイレ改修等(他6件)	156万円(562万円)
令和元年度	西由岐公民館シャッター取付等(他1件)	197万円(229万円)

JR牟岐線の維持・存続を 国へ強く要望

JR四国は、収益が見込めない牟岐線の一部（阿南～阿波海南区間）を「再構築協議会」で協議を進めたい意向があり、路線存続が危ぶまれる動きがある。そこで、海部郡3町の議会が足並みを揃えて国の関係機関に意見書を提出した。

JR四国「牟岐線」の 維持・存続を求める意 見書内容【要旨抜粋】

1 JR四国の路線維持に向け経営基盤の安定化のため、予算・税制面において最大限の支援を行うこと。

2 沿線の地方自治体が行う、地方鉄道の利用促進のための取り組みに対する支援を行うこと。

3 鉄道事業者の届出により事業廃止ができる現行の鉄道事業法について、地

域における鉄道の利用促進の取り組みや鉄道の廃止に伴う影響を国が評価するなど、安易に廃止されることのないよう国、地方自治体

議論する場合、利用が少ない路線を対象に地域公共交通ネットワークのあり方だけにとどまらず、国において今後の鉄道ネットワーク全体の方向性を示すこと。

4 地方鉄道の維持やあり方については、輸送密度や営業収益等の経済効率性に拘った存廃の議論とならないよう国が主体的に関与する制度を構築すること。

5 地方鉄道の維持等を

（提出先）
内閣総理大臣 総務大臣
財務大臣 国土交通大臣
衆議院議長 参議院議長

【令和5年9月22日提出】

美波町内の6駅



木岐駅



田井ノ浜駅



由岐駅



山河内駅



日和佐駅



北河内駅

人権擁護委員交代



8期24年人権擁護委員として尽力された、濱高マユミ氏の退任に伴い、本田明美氏の推薦に同意した。

本田氏は、明朗誠実な人柄で地域の実情に精通し、平成6年から「海部郡少年を非行から守る会」の会員で、現在は由岐支部会長として活動している。



第3回定例会 各議員の賛否（全会一致の議案）

議案	
認定第 1号	R4年度公営企業会計決算の認定
認定第 2号	R4年度歳入歳出決算の認定
議案第57号	魚介類畜養施設の指定管理の変更
議案第58号	R5年度一般会計補正予算
議案第59号	R5年度国民健康保険事業会計補正予算
議案第60号	R5年度簡易水道事業会計補正予算
議案第61号	R5年度漁業集落排水事業会計補正予算
議案第62号	R5年度介護保険事業会計補正予算
議案第63号	R5年度国民健康保険診療所会計補正予算
議案第64号	R5年度後期高齢者医療会計補正予算（第1号）
議案第65号	人権擁護委員の推薦
議案第66号	R5～7年度カレット改修工事請負契約
議案第67号	R5年度寺前排水区開渠整備工事請負契約
発議第 3号	「牟岐線」の維持・存続の意見書
発議第 4号	議会改革検討・推進特別委員会の設置

※議案の名称は短縮してあります。

各議員の賛否（賛否の分かれた議案）

議長…一 賛成…○ 反対…× 欠席…欠 除斥…除

議案	議員名（議席番号順）	鈴木健宏	北山朝彦	中川尚毅	松本晋児	岩瀬公	片山正敏	戎野博	遊亀聖悟	春田裕計	小部博正	丸龍孝敏	向山篤宏	結果
発議第2号	議会議員政治倫理条例の一部改正	○	×	×	○	○	○	×	○	-	○	○	○	可決
請願第1号	「生活保護基準の引き上げを求める」請願	×	○	○	×	×	×	○	×	-	×	×	×	不採択

※議案の名称は短縮してあります。

未納債権に滞納プロジェクトチームで処理促進を

ここでは、令和4年度美波町決算審査における監査委員審査意見（一般会計、特別会計、企業会計）での重要な指摘事項について掲載します。

〈監査意見〉

債権管理については、多額な未納債権処理を滞納プロジェクトチームに処理促進を図るよう指摘してきた。現在、債権管理条例や債権管理マニュアルは整備され研修、検討会は開催されているが、具体的な未納債権処理の手続きなどの習得が図られず各課バラバラで統一されていない。

租税債権の強制徴収は、債権を時効により消滅させることは町財政に与える影響が大きいため、早期に差し押さえなどの時効中断措置を講ずるよう厳しく注意したところ、今回の決算審査においても時効消滅の議案は発生しているが、差し押さえを4件実施しており進展が見られた。

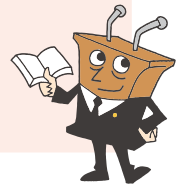
町税等（収入未済の状況）

（単位：万円）

区分		調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
町民税	個人	20,468	20,023	30	415
	法人	2,268	2,238	0	30
	合計	22,736	22,261	30	445
固定資産税		22,995	21,616	178	1,201
軽自動車税		2,618	2,468	14	136
合計		48,349	46,345	222	1,782

（1万円未満は切り捨て）

【収入未済額とは】
予定される収入金額に対し、出納閉鎖日の5月末日までに収納されなかった金額。



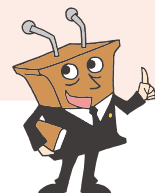
特別会計（収入未済の状況）

（単位：万円）

区分	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
国民健康保険事業	86,688	85,432	106	1,150
育英奨学金貸付事業	3,595	3,588	0	7
簡易水道事業	4,834	4,411	0	423
公共下水事業	37,339	37,300	7	32
介護保険事業	123,456	123,183	85	188
後期高齢者医療	17,195	17,092	0	103
合計	273,107	271,006	198	1,903

（1万円未満は切り捨て）

【不納欠損額とは】
督促等を行った債権が、時効消滅などの理由により徴収できない金額。



経営改善で住民医療の確保へ

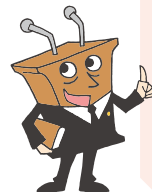
〈監査意見〉

美波病院事業で、当期純損失が入院収益の増加と給与費の減少で862万円（前年4682万円）と大幅に圧縮された。

今後、人口減少で外来患者や入院患者の減少が見込まれ、経営継続には、経費節減のほか可能な限り療養医療型及び療養介護型病床の導入検討を行い地域包括ケアシステムの再構築にも取り組む必要がある。

日和佐診療所は、一般会計から毎年約1億円の繰り入れがあり、今後の経営維持には、抜本的な改革が必要な時期にきている。合併当時と比べ道路整備も改善され、同規模の病院と診療所を併設する意義も少ない。住民医療の確保を念頭に置きながら美波病院と日和佐診療所の関係を見直す必要がある。

国から令和5年度までに公立病院経営強化プランを策定することとされており、引き続き経営改善に取り組みたい。



【地域包括ケアシステムとは】
住み慣れた地域で医療・介護・福祉等の生活支援を一体的に提供する体制。

美波病院 経常損益の推移

(単位：万円)

区 分	経常収益			経常費用	経常損益
	自己収益	一般会計繰入金			
平成30年度	72,919	50,333	22,586	83,149	
令和元年度	76,663	53,854	22,809	84,911	△ 8,247
令和2年度	76,280	50,296	25,984	82,360	△ 6,078
令和3年度	75,631	48,268	27,363	80,705	△ 5,073
令和4年度	77,810	49,984	27,826	79,063	△ 1,252

(1万円未満は切り捨て)

国民健康保険診療所会計の一般会計等からの繰入状況

(単位：万円)

令和4年度			令和3年度			繰入金増減
歳入決算額	繰入金	構成比 (%)	歳入決算額	繰入金	構成比 (%)	
26,161	10,643	40.7	28,043	10,574	37.7	69

(1万円未満は切り捨て)

診療所会計は、阿部診療所と日和佐診療所です。

老朽送配取り換えで有収率向上へ

〈監査意見〉

水道事業で、令和4年度の老朽配管取り換えが十分に図られてない中、昨年10月、赤松地区で水道への鉄さび混入問題が発生した。

南海トラフ大地震対策のほか、水道管老朽化問題は、有収率低下が懸念されることから、安心・安全で安定的な飲料水供給のほか、更なる有収率向上に向け老朽送配水管の取り換えを最重要課題として取り組まれない。

【有収率とは】

住民が使った水の総量（有収水量）を配水量で割った率。



◆ 議長・議員の主な活動状況 ◆

（令和5年6月定例会後～令和5年9月定例会）

- | | | | | | | | |
|-----------|--|--|--|--|--|--|--|
| 6月23日 | 町戦没者追悼式に議員出席 | | | | | | |
| 7月3日 | 文教厚生常任委員会 給食センターの給食調理の停止について | | | | | | |
| 10日 | 徳島県南部地区四国横断自動車道建設促進期成同盟会総会（阿南市）議長が参加 | | | | | | |
| 11日～8月22日 | 議会広報特別委員会 議会だより63号編集作業（全4回） | | | | | | |
| 14日 | 一般国道55号・阿南安芸自動車道整備促進期成同盟会総会（高知県田野町）議長が参加 | | | | | | |
| 15日 | 日和佐うみがめ祭りに姉妹都市香川県三豊市一行の来町、議長・副議長・総務産業建設常任委員長が応対 | | | | | | |
| 26日 | 四国8の字ネットワーク整備促進四国東南部連盟による四国地方整備局（高松市）へ要望活動、議長が参加 | | | | | | |
| 28日 | 防災高台対策特別委員会と総務産業建設常任委員会が、道の駅いたの・防災ステーション（板野町）等視察 | | | | | | |
| 8月1日 | 四国8の字ネットワーク整備 | | | | | | |
| 9月1日 | 徳島県総合防災訓練（海陽町）議員が参加 | | | | | | |
| 2日 | 徳島県町村議会議長会定期総会（徳島市）議長が出席 | | | | | | |
| 10日 | 文教厚生常任委員会 付託された請願について審議 | | | | | | |
| 12日 | 香川県三豊市のたくま港祭りに副議長・総務産業建設常任委員長が参加 | | | | | | |
| 29日 | 町村議会広報クリニック（東京都）議会広報特別委員等が参加 | | | | | | |
| 30日 | 議会基本条例の勉強会（早稲田大学）議員が参加 | | | | | | |
| 31日 | 議会運営委員会 第3回定例会の議事日程について | | | | | | |
| | 全員協議会 特定地域づくり事業協同組合制度他3件 | | | | | | |
| | 文教厚生常任委員会 付託された請願について | | | | | | |
| | 総務産業建設常任委員会 赤松地区水道水濁り問題他1件 | | | | | | |

3 議員が町政をチェック

片山議員	①赤松水道の老朽化改善計画は	p9
小部議員	①乙姫米栽培の推進は ②日和佐図書・資料館展示の改善を	p10
中川議員	①地域担当職員制度は進んだか ②町営住宅の水洗化を ③補聴器の負担軽減を	p11

掲載順は登壇順でない場合があります。

答弁
順次更新する

①赤松水道の老朽化改善計画は



かたやま まさとし
片山 正敏議員



録画配信中

質 問

赤松地区の老朽化した水道の更新、整備計画等、対応方針について伺いたい。

●答弁 住田水道課長

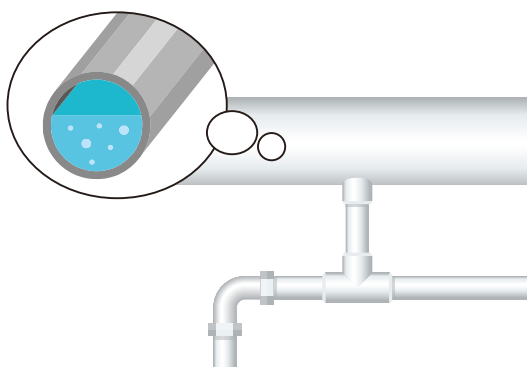
本年度、送配水管582メートルの更新を行い、次年度以降昭和47年に布設した、遠野・野田・上阿地屋の配水管2,500メートルについて、水源に近い部分より順次更新する計画である。

質 問

上下水道料金について、徴収コストの低減と徴収率の向上のため、一括で徴収してはどうか。

●答弁 住田水道課長

一括納付については検討する課題が多くあるので、今後、徴収率の向上と併せて研究を進める。



議会の様子がホームページで見ることができます。

美波町議会の議案審議、一般質問、議事録をインターネット上で簡単に視聴することができます。

- ①表紙または右のQRコードの読み取り、もしくは「美波町議会」と検索。
- ②「インターネット中継」→「録画配信はこちらから」をクリック。
- ③「令和5年」→9月定例会→日付選択→動画再生

*過去の動画も見られます。



※一般質問は質問者横のQRコードから動画再生ができます。※視聴には通信料がかかりますのでご注意ください。

一 般 質 問

① 乙姫米栽培の推進は

答弁
今後も取り組む



こ べ 部 ひろまさ博正議員



▶ 録画配信中

れてはいるが、今後どう推
進していくのか。

● 答弁 岸本産業振興課長

令和5年度、207戸の
稲作生産農家のうち、乙姫
米生産農家数は28戸と減少
してはいるが、近年では稲
穂の高さが低く栽培しやす
い品種「あきさかり」の栽
培も増えてきている。

高齢化による生産者の減
少が進む現状だが、農薬や
肥料を低減した特別栽培米
「乙姫米」の促進、並びに
第一次産業の担い手確保、
所得の安定に向け、中山間
地域等直接支払交付金の活
用やJAかいふとも連携し
今後も取り組んでいく。



乙姫米

② 日和佐図書・資料館展示の改善を

答弁
展示スペースの改善を検討する

質 問

資料室（2階）の展示は、
1991年の開館以来、農
機具や民具などの民俗資料
やパネル展示が何年も展示
されたままになっているが、
日和佐浦地区などは古来よ
り漁村集落であり、藩政時
代には廻船業の拠点として
発展してきた経緯もある。

また「日和佐御陣屋」
が鞆浦から移転されて
以降は、政治的な中心
地でもあった。

近代においては、九
州出漁から始まった
「以西底引網漁業」の
発展により漁業の町と
して栄えてきた歴史も
あり、現状の資料展示
内容では日和佐地区の
歴史・文化を学ぶとい
う役割を果たせておら
ず、本来展示スペー

の一角も収集品の倉庫とし
て使用されているために縮
小されたままになっている。

● 答弁 寺内教育長
現在は、明治から昭和40
年頃の農業や庶民生活にま
つわる資料を収集・展示し
ていく。

展示内容を改善していく考
えはあるか。

ているため、商業、政治
漁業に關した展示内容には
なっていない。

今後、保管資料の移転先
を確保するなど、展示スペ
ースの拡大が図れたら資料
室全体的な展示を検討して
いく。

現状での対応としては、
資料室内の壁にパネル展示
を行ったり、常設展示では
ないが2階ギャラリーを活
用することを考えている。



日和佐図書・資料館



資料室

一 般 質 問

① 地域担当職員制度は進んだか

答弁 職員の配置は考えていない



なかがわ なおき 中川 尚毅 議員



録画配信中

質 問

「高台に団地計画実現の道遠く」、「住民主導、財源難で中断」と徳島新聞に載った。地籍調査後の見通しはあるか。避難施設はどうするのか。仮設住宅の戸数や建設候補地を掴んでいるか。地域担当職員の検討はどうか。

● 答弁 前野消防防災課長

由岐の高台整備計画は、由岐湾内3地区の自主防災会連合会が、平成24年度か

答弁 改修予定はない

② 町営住宅の水洗化を

質 問

公営住宅法の第1条で、健康で文化的な生活を営むに足りる住宅を整備して、低所得者に低廉な家賃で貸し、国民生活の安定と社会福祉の増進に寄与すると目的を掲げている。町営住宅を水洗化するべきだ。

● 答弁 實木^{ほうき}住民生活課長

町営住宅は186戸あり、トイレの水洗化ができていないのは167戸。老朽住宅の入居者募集、改修の予定はない。



③ 補聴器の負担軽減を

質 問

答弁 現補助以外は考えていない

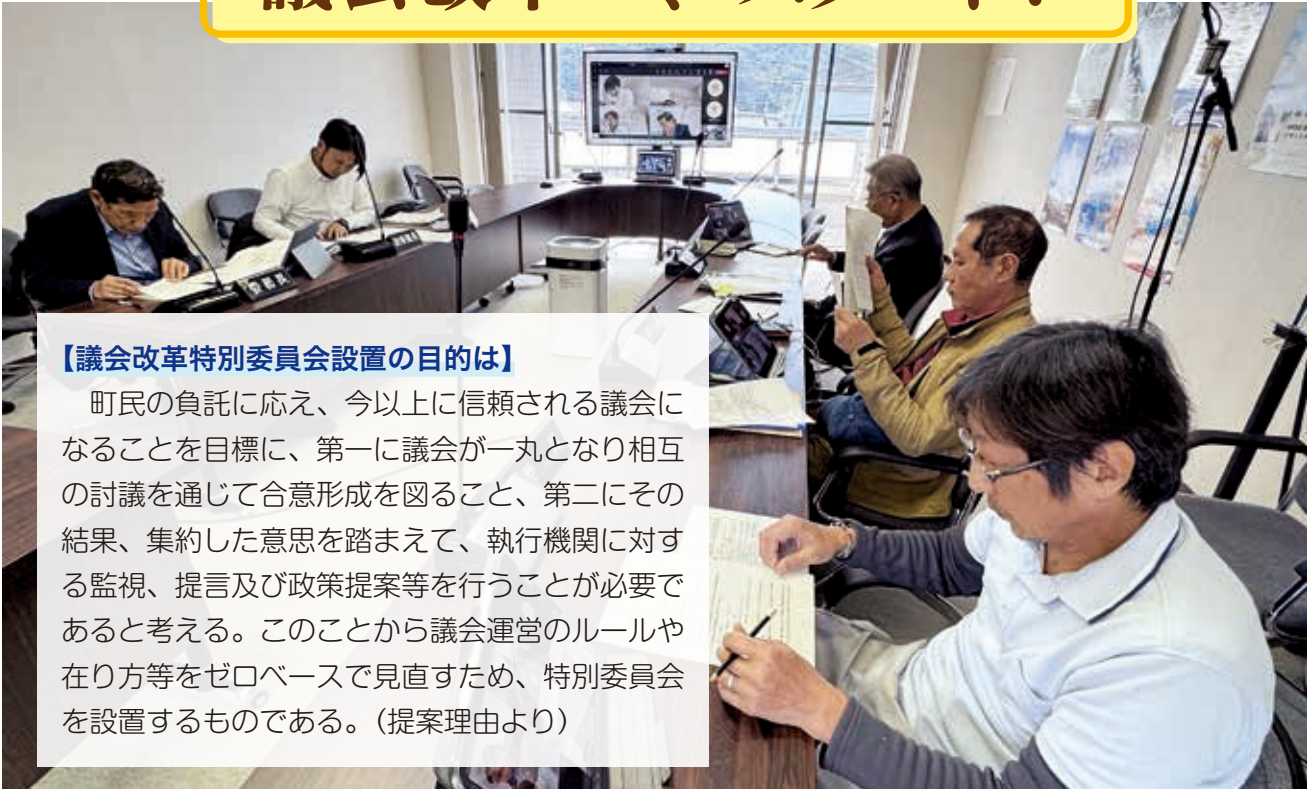
聞こえにくいと、認知症になりやすい、事故に遭いやすい、会話が難しいなど生活の質にかかわる。負担を軽くするために補聴器に対して補助制度はないか。難聴者の数はつかんでいるか。

● 答弁 大三福祉課長

聴覚障がいや身体障害者手帳を受けている人へ補装具費支給制度により補聴器を支給している。利用者は補聴器購入費用の1割を負担している。生活保護受給世帯や町民税非課税世帯の場合の負担はない。令和元

年度以降16台交付。また、手帳のない軽度・中等度難聴児の発達支援として、3人に交付。他の補助は考えていない。

議会改革へ、スタート！



【議会改革特別委員会設置の目的は】
 町民の負託に応え、今以上に信頼される議会になることを目標に、第一に議会が一丸となり相互の討議を通じて合意形成を図ること、第二にその結果、集約した意思を踏まえて、執行機関に対する監視、提言及び政策提案等を行うことが必要であると考えます。このことから議会運営のルールや在り方等をゼロベースで見直すため、特別委員会を設置するものである。(提案理由より)

■議会改革検討・推進特別委員会構成（定数6人）

◎戒野博委員長 ○鈴木健宏副委員長 ・片山正敏、小部博正、春田裕計、遊亀聖悟・各委員

議会の改革って何するの？	町民の視点に立っての『情報公開』と説明責任を果たしていく。政策提言等を進める。
その具体的な取り組みは？	議会報告会、意見交換会など『見える・解る、参画する議会』を進める。
議会、議員の目指す方向性と姿勢は？	改革への『議会基本条例』を定め、地域と時代に合う条例の見直しと多様性と応答性を高める。
その具体的な取り組みは？	傍聴規則の改正からはじめていく。

■各委員の『議会改革』への思い、抱負。

- ◆戒野委員…『議会基本条例』を作り「見える議会」へ『議会のテレビ中継化』を進めたい。
- ◆鈴木委員…町民とともに考える一般会議の設置を目指したい。
- ◆片山委員…住民から頼られ、信頼される議会となるよう取り組みます。
- ◆小部委員…積極的な政策提言ができる議会を実現したい。
- ◆春田委員…次世代へバトンタッチする為、議会環境整備を行う。
- ◆遊亀委員…一つづつ、活動と結果をみえる形で積み上げていきます。

● 議会広報特別委員会 ●
 〈委員長〉北山朝彦 〈副委員長〉小部博正
 〈委員〉片山正敏 鈴木健宏 遊亀聖悟

お問い合わせ・ご意見は TEL: 77-3630
 徳島県海部郡美波町奥河内字本村18番地1
 E-mail: gikai@minami.i-tokushima.jp